



hvc
human health care

証券コード： 4523

2013.9

参 考 資 料

平成 26 年 3 月期第 2 四半期決算

2013 年 11 月 1 日

お問い合わせ

PR 部・IR 部

TEL 03-3817-5120 FAX 03-3811-3077

<http://www.eisai.co.jp/ir/>

【将来予想に関する事項と事業等のリスク】

本発表において提供される資料ならびに情報は、現在における予想、目標、評価、見通し、リスクを伴う想定などの不確実性に基づくものを含んでおります。従って、さまざまな要因の変化により、将来予想などが実際の結果と大きく乖離する可能性があります。リスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった日本および国際的な経済状況が含まれております。

当社グループの連結業績を大幅に変動させる、あるいは投資判断に重要な影響を及ぼす可能性のあるリスクは、次のとおりです。なお、これらのリスクは、本資料作成日現在において判断、予想したものです。

海外展開におけるリスク、新薬開発の不確実性、特定の製品への依存に関するリスク、他社とのアライアンスにおけるリスク、医療費抑制策、ジェネリック医薬品に関するリスク、知的財産に関するリスク、副作用発現のリスク、法規制に関するリスク、訴訟に関するリスク、工場の閉鎖または操業停止、使用原材料の安全性および品質に関するリスク、外部への業務委託に関するリスク、環境に関するリスク、ITセキュリティおよび情報管理に関するリスク、金融市況および為替の動向に関するリスク、内部統制の整備等に関するリスク、ならびに災害等に関するリスク

目次

1. 連結財務ハイライト	1
2. 連結損益計算書	3
3. 連結キャッシュ・フロー計算書	5
4. セグメント情報	6
5. セグメント別売上高予想	12
6. 連結貸借対照表	13
7. 連結四半期業績の推移	15
8. 個別情報	19
9. 株式の状況	20
10. 子会社・関連会社	22
11. 従業員数	24
12. 主なニュースリリース	25
13. 主要開発品	27

- ・ 当資料中の数字は、切捨表示のある場合を除き、四捨五入で表示しております。
- ・ 当資料の作成に用いた為替レートは、下表のとおりです。
- ・ 海外の損益情報については、期中平均レートを用いて円換算しております。

為替レート

	米国 (円/米ドル)	欧州 (円/ユーロ)	英国 (円/ポンド)	中国 (円/人民元)
2013年3月期 期中平均レート	79.41	100.63	125.52	12.55
第2四半期累計 期末日レート	77.60	100.24	125.98	12.33
2013年3月期 期中平均レート	83.10	107.14	131.13	13.25
期末日レート	94.05	120.73	143.16	15.16
2014年3月期 期中平均レート	98.85	130.00	152.48	16.10
第2四半期累計 期末日レート	97.75	131.87	158.09	15.98
2014年3月期 予想レート	95.00	125.00	145.00	15.00

【本資料の記載項目について】

当社グループでは、企業評価において最も本質的な能力はキャッシュ創出力と考えております。この基本的考え方に基づき、真の収益力を反映することを目的として、企業買収などで発生するのれん償却額や一括費用計上するインプロセス研究開発費、また、有形・無形固定資産の減価償却費、減損損失（投資有価証券評価損含む）という非キャッシュ損益項目を調整した「キャッシュ・インカム」「1株当たりキャッシュ・インカム（キャッシュEPS）」を表示しております。

- ・ キャッシュ・インカム
成長投資、配当支払、借入返済等に使用可能なキャッシュの総額であり、企業の成長性・戦略を検証する尺度と考えております。
算式：当期純損益＋有形・無形固定資産減価償却費＋インプロセス研究開発費＋のれん償却額
＋減損損失（投資有価証券評価損含む）
- ・ 1株当たりキャッシュ・インカム（キャッシュEPS）
算式：キャッシュ・インカム÷期中平均株式数（自己株式控除後）

【セグメント情報について】

当社グループは、セグメントを医薬品事業とその他事業に区分しており、2014年3月期より医薬品事業を構成する日本（医療用医薬品、ジェネリック医薬品、診断薬）、アメリカス（北米、中南米）、アジア（中国、韓国、台湾、インド、アセアン等）、EMEA（欧州、中東、アフリカ、オセアニア）、薬粧-日本（一般用医薬品等）を報告セグメントとしております。これに伴い、本資料のセグメント情報に関する2013年3月期の数値を新しい報告セグメントに基づいて記載しております。

1. 連結財務ハイライト

1) 損益計算書項目

	第2四半期累計			通期	
	2013年	2014年	前年同期比 %	2013年	2014年
	3月期	3月期		3月期	3月期(予)
売上高	2,885	3,075	106.6	5,737	5,780
売上原価	850	933	109.8	1,741	1,805
研究開発費	574	704	122.5	1,204	1,275
販売費・一般管理費	1,087	1,084	99.7	2,087	1,915
営業利益	373	354	94.8	705	785
経常利益	346	327	94.7	656	749
四半期(当期)純利益	245	277	113.0	483	532
キャッシュ・インカム	501	520	103.8	1,007	1,000
四半期包括利益又は包括利益	74	441	598.9	952	—
			前年同期差		
1株当たり配当金(DPS/円)	70.0	70.0	—	150.0	150.0
1株当たり四半期(当期)純利益(EPS/円)*	85.9	97.0	11.1	169.4	186.6
1株当たりキャッシュ・インカム(キャッシュEPS/円)*	175.9	182.4	6.6	353.5	350.8

*役員報酬BIP信託口として保有する当社株式105,400株を自己株式に含めて期中平均株式数から控除し、算出しております。

・売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

2) キャッシュ・フロー計算書項目

	第2四半期累計			通期
	2013年	2014年	増減額	2013年
	3月期	3月期		3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	369	412	43	732
投資活動によるキャッシュ・フロー	314	205	△109	217
財務活動によるキャッシュ・フロー	△632	△878	△247	△818
現金及び現金同等物の期末残高	1,123	1,228	105	1,425
フリー・キャッシュ・フロー	256	317	61	545

・フリー・キャッシュ・フロー＝(営業活動によるキャッシュ・フロー)－(資本的支出等(キャッシュベース))

3) 貸借対照表項目

	2013年		
	3月末	9月末	増減額
総資産	9,902	9,522	△380
負債	5,159	4,573	△586
借入金	2,340	2,218	△123
社債	800	300	△500
純資産	4,743	4,949	206
自己資本	4,694	4,909	215
自己資本比率(%)	47.4	51.5	4.1
負債比率(Net DER/倍)	0.27	0.23	△0.04

・負債比率(Net DER)＝(有利子負債(借入金＋社債)－現預金－有価証券)／自己資本

4) 資本的支出及び減価償却費の状況

	第2四半期累計			(億円)
	2013年 3月期	2014年 3月期	増減額	通期 2013年 3月期
資本的支出額	114	115	1	205
有形固定資産	36	37	1	92
無形固定資産	78	78	△0	113
減価償却費	208	197	△11	433

・減価償却費には無形固定資産に対する償却費を含めて表示しております。

5) セグメント情報

(1) 報告セグメント別売上高

	第2四半期累計			(億円)
	2013年 3月期	2014年 3月期	前年同期比 %	通期 2013年 3月期
日本 医薬品事業	1,575	1,598	101.4	3,078
アメリカス 医薬品事業	752	813	108.1	1,533
米国 医薬品事業	751	810	107.9	1,530
アジア 医薬品事業	196	281	143.4	413
EMEA 医薬品事業	125	155	124.0	258
薬粧-日本 (一般用医薬品等)	103	105	102.6	211
その他	134	123	91.8	244
連結売上高	2,885	3,075	106.6	5,737

・外部顧客に対する売上高を示しております。

(2) 報告セグメント別利益

	第2四半期累計			(億円)
	2013年 3月期	2014年 3月期	前年同期比 %	
日本 医薬品事業	696	832	119.5	
アメリカス 医薬品事業	167	111	66.8	
アジア 医薬品事業	41	69	166.6	
EMEA 医薬品事業	6	15	271.8	
薬粧-日本 (一般用医薬品等)	17	18	102.8	
その他	63	62	98.9	
研究開発費	574	704	122.5	
親会社の本社管理費等	42	50	118.1	
連結営業利益	373	354	94.8	

2. 連結損益計算書

	第2四半期累計						通期	
	2013年 3月期	売上比 %	2014年 3月期	売上比 %	前年同期比 %	増減額	2013年 3月期	売上比 %
売上高	2,885	100.0	3,075	100.0	106.6	190	5,737	100.0
売上原価	850	29.5	933	30.3	109.8	83	1,741	30.3
売上総利益	2,035	70.5	2,142	69.7	105.3	107	3,996	69.7
研究開発費	574	19.9	704	22.9	122.5	129	1,204	21.0
販売費・一般管理費	1,087	37.7	1,084	35.3	99.7	△3	2,087	36.4
人件費	335	11.6	359	11.7	107.1	24	684	11.9
販売費	524	18.2	459	14.9	87.6	△65	927	16.2
管理費他	228	7.9	267	8.7	117.0	39	477	8.3
営業利益	373	12.9	354	11.5	94.8	△20	705	12.3
営業外収益	11	0.4	9	0.3		△1	23	0.4
営業外費用	39	1.3	36	1.2		△3	72	1.2
経常利益	346	12.0	327	10.6	94.7	△18	656	11.4
特別利益	29	1.0	63	2.1		35	75	1.3
特別損失	11	0.4	1	0.0		△10	17	0.3
税金等調整前四半期（当期）純利益	363	12.6	390	12.7	107.3	27	714	12.5
法人税、住民税及び事業税	139	4.8	186	6.0		47	306	5.3
法人税等調整額	△23	△0.8	△74	△2.4		△52	△77	△1.3
少数株主損益調整前四半期（当期）純利益	247	8.5	278	9.0		31	485	8.5
少数株主利益	2	0.1	1	0.0		△0	3	0.0
四半期（当期）純利益	245	8.5	277	9.0	113.0	32	483	8.4

・売上原価には返品調整引当金繰入（戻入）額を含めて表示しております。

<キャッシュ・インカム>

四半期（当期）純利益	245	8.5	277	9.0	113.0	32	483	8.4
有形・無形固定資産減価償却費	124		124			1	249	
買収に伴う無形固定資産減価償却費	85		73			△12	183	
のれん償却額	37		47			9	78	
減損損失（投資有価証券評価損含む）	11		—			△11	14	
キャッシュ・インカム	501	17.4	520	16.9	103.8	19	1,007	17.6

<コメント>

売上高の増加	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒュミラ、ハラヴェン、リリカなどの成長ドライバーの売上高増加 ・中国を中心とするアジア医薬品事業、日本医薬品事業におけるジェネリック医薬品の成長
売上原価率の上昇	<ul style="list-style-type: none"> ・アリセプトの売上高減少に伴う品目ミックスの変化
研究開発費の増加	<ul style="list-style-type: none"> ・第1四半期に発生した共同研究開発テーマの進捗に伴うマイルストーン支払いなど
販売費の減少	<ul style="list-style-type: none"> ・販促パートナーへの提携費用支払いの減少
特別利益	<ul style="list-style-type: none"> ・有形固定資産売却、投資有価証券売却など

<連結包括利益計算書>

(億円)

	第2四半期累計				通期
	2013年 3月期	2014年 3月期	前年同期比 %	増減額	2013年 3月期
少数株主損益調整前四半期（当期）純利益	247	278	112.7	31	485
その他の包括利益	△173	164	—	336	466
その他有価証券評価差額金	△3	3		6	31
繰延ヘッジ損益	△0	2		2	1
為替換算調整勘定	△169	159		328	434
四半期包括利益又は包括利益	74	441	598.9	368	952
（内訳）					
親会社株主に係る包括利益	74	440	598.2	367	950
少数株主に係る包括利益	0	1	1174.6	1	2

3. 連結キャッシュ・フロー計算書

	(億円)		
	第2四半期累計		
	2013年 3月期	2014年 3月期	増減額
税金等調整前四半期純利益	363	390	27
減価償却費・のれん償却額	246	244	△2
負ののれん発生益	△20	△2	17
固定資産除売却損益	△5	△30	△24
有価証券・投資有価証券売却損益	△1	△25	△24
売上債権・仕入債務及びたな卸資産の増減額	49	△39	△88
未払金・未払費用等の増減額	△111	△19	92
その他	△3	30	34
(小計)	518	549	31
利息等の受取及び支払額	△26	△21	5
法人税等の支払額	△123	△116	7
営業活動によるキャッシュ・フロー	369	412	43
資本的支出等(キャッシュベース)	△113	△96	18
有価証券・投資有価証券の取得・売却等	4	24	20
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	-	9	9
過年度子会社株式売却代金の回収による収入	62	-	△62
3カ月超預金の純増減額	360	264	△96
その他	2	4	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	314	205	△109
短期借入金の純増減額	1	51	50
長期借入金の返済による支出	△400	△198	202
社債の償還による支出	-	△500	△500
配当金の支払額	△228	△228	△0
その他	△4	△4	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△632	△878	△247
現金及び現金同等物に係る換算差額	△53	65	118
現金及び現金同等物の増減額	△3	△196	△193
現金及び現金同等物の期首残高	1,126	1,425	299
現金及び現金同等物の期末残高	1,123	1,228	105
フリー・キャッシュ・フロー	256	317	61
・フリー・キャッシュ・フロー＝(営業活動によるキャッシュ・フロー)－(資本的支出等(キャッシュベース))			

<コメント>

■投資活動によるキャッシュ・フロー

- ・社債の満期償還の原資として3カ月超預金の取崩による収入

■財務活動によるキャッシュ・フロー

- ・社債の満期償還、長期借入金返済、配当の支払いによる支出

4. セグメント情報

1) 日本 医薬品事業

	第2四半期累計			(億円)
	2013年 3月期	2014年 3月期	前年同期比 %	通期 2013年 3月期
売上高	1,575	1,598	101.4	3,078
セグメント利益	696	832	119.5	

日本 医薬品売上高明細

日本 売上高				
医療用医薬品	1,460	1,460	100.0	2,822
ジェネリック医薬品（エルメッド エーザイ）	86	108	126.4	196
診断薬（エーディア）	29	29	101.2	60
日本 医療用医薬品 主力品売上高				
アルツハイマー型認知症治療剤 アリセプト	403	356	88.2	724
プロトンポンプ阻害剤 パリエット	257	251	97.6	501
ヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体 ヒュミラ	118	144	121.6	241
末梢性神経障害治療剤 メチコバール	134	133	99.6	261
疼痛治療剤（末梢性神経障害性疼痛・線維筋痛症） リリカ	63	85	133.6	139
経口抗凝固剤 ワーファリン	51	51	98.8	101
骨粗鬆症治療剤 アクトネル	46	41	89.1	91
胃炎・胃潰瘍治療剤 セルベックス	40	36	88.8	78
抗がん剤 ハラヴェン	27	33	121.4	55

・リリカの売上高は共同販促収入です。

2) アメリカス 医薬品事業 (北米、中南米)

		第2四半期累計			通期
		2013年 3月期	2014年 3月期	前年同期比 %	2013年 3月期
売上高	億円	752	813	108.1 <86.9>	1,533
セグメント利益	億円	167	111	66.8	
アメリカス 主力品売上高					
プロトンポンプ阻害剤 アシフェックス	億円 (百万米ドル)	234 (295)	306 (309)	130.6 <104.9>	514 (618)
制吐剤 Aloxi	億円	179	214	119.7 <96.2>	367
米国 医療用医薬品	億円 (百万米ドル)	179 (225)	214 (217)	119.7 <96.2>	367 (442)
DNAメチル化阻害剤 Dacogen	億円 (百万米ドル)	88 (110)	92 (93)	104.9 <84.3>	193 (232)
抗がん剤 ハラヴェン	億円	58	65	111.8 <89.9>	116
米国 医療用医薬品	億円 (百万米ドル)	58 (73)	64 (64)	110.2 <88.5>	116 (139)
血液凝固阻止剤 Fragmin	億円 (百万米ドル)	53 (67)	41 (42)	77.3 <62.1>	97 (116)
アルツハイマー型認知症治療剤 アリセプト	億円 (百万米ドル)	74 (94)	29 (29)	38.7 <31.1>	110 (133)
肥満症治療剤 Belviq	億円 (百万米ドル)	— —	9 (9)	— —	— —

- アリセプトの2014年3月期第2四半期の売上高のうち、アリセプト錠23mgの売上高は19億円（19百万米ドル）です。
- Dacogen、Fragmin、Belviqの販売国は米国のみです。また、アシフェックス、アリセプトの自社販売国は米国のみです。
- 前年同期比の<>内は為替の影響を除いた数値を示しております。

3) アジア 医薬品事業（中国、韓国、台湾、インド、アセアン等）

		第2四半期累計			通期
		2013年 3月期	2014年 3月期	前年同期比 %	2013年 3月期
売上高	億円	196	281	143.4 <113.4>	413
中国 売上高	億円	105	150	143.3 <111.7>	218
セグメント利益	億円	41	69	166.6	
アジア 主力品売上高					
末梢性神経障害治療剤 メチコバル	億円	51	76	150.3 <118.2>	104
中国 医療用医薬品	億円 (百万人民元)	45 (356)	65 (403)	145.1 <113.1>	90 (681)
アルツハイマー型認知症治療剤 アリセプト	億円	39	59	153.7 <121.3>	81
中国 医療用医薬品	億円 (百万人民元)	11 (86)	18 (111)	165.8 <129.2>	22 (163)
ヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体 ヒュミラ	億円	22	34	158.1 <125.8>	49
プロトンポンプ阻害剤 バリエット	億円	22	27	124.4 <99.1>	43
中国 医療用医薬品	億円 (百万人民元)	7 (53)	10 (62)	149.6 <116.6>	13 (99)
肝臓疾患用剤・アレルギー用剤 強力ネオミノファーゲンシー／グリチロン錠	億円	23	25	107.8 <84.1>	53
中国 医療用医薬品	億円 (百万人民元)	23 (180)	24 (151)	107.5 <83.8>	53 (397)
抗がん剤 ハラヴェン	億円	0	1	381.1 <303.5>	1

・前年同期比の<>内は為替の影響を除いた数値を示しております。

4) EMEA 医薬品事業（欧州、中東、アフリカ、オセアニア）

		第2四半期累計			通期
		2013年 3月期	2014年 3月期	前年同期比 %	2013年 3月期
売上高	億円	125	155	124.0 <97.4>	258
セグメント利益	億円	6	15	271.8	
EMEA 主力品売上高					
抗がん剤 ハラヴェン	億円	22	40	179.8 <141.0>	54
てんかん治療剤 ソネグラン	億円	22	32	149.4 <116.7>	48
アルツハイマー型認知症治療剤 アリセプト	億円	18	9	52.1 <40.6>	27
てんかん治療剤 Fycompa	億円	1	8	1322.9 <1040.2>	5
プロトンポンプ阻害剤 パリエット	億円	19	3	15.2 <12.2>	27

・前年同期比の<>内は為替の影響を除いた数値を示しております。

5) 薬粧-日本（一般用医薬品等）

		第2四半期累計			通期
		2013年 3月期	2014年 3月期	前年同期比 %	2013年 3月期
売上高		103	105	102.6	211
セグメント利益		17	18	102.8	
薬粧-日本 主力ブランド売上高					
ビタミンB ₂ 主剤「チョコラBBプラス」等 チョコラBBグループ		57	63	109.5	112

6) 主力品売上高

(1) がん関連領域製品

		第2四半期累計			通期
		2013年 3月期	2014年 3月期	前年同期比 %	2013年 3月期
がん関連領域製品計	億円	485	538	111.0 <91.2>	1,004
ハラヴェン (抗がん剤)	億円	108	139	129.3 <109.1>	226
日本	億円	27	33	121.4	55
アメリカス	億円	58	65	111.8 <89.9>	116
米国 医療用医薬品	億円 (百万米ドル)	58 (73)	64 (64)	110.2 <88.5>	116 (139)
アジア	億円	0	1	381.1 <303.5>	1
EMEA	億円	22	40	179.8 <141.0>	54
Aloxi (制吐剤)	億円	179	214	119.7 <96.2>	367
米国 医療用医薬品	億円 (百万米ドル)	179 (225)	214 (217)	119.7 <96.2>	367 (442)
Dacogen (DNAメチル化阻害剤)	億円 (百万米ドル)	88 (110)	92 (93)	104.9 <84.3>	193 (232)
Fragmin (血液凝固阻害剤)	億円 (百万米ドル)	53 (67)	41 (42)	77.3 <62.1>	97 (116)
トレアキシシ/シンベンダ (抗がん剤)	億円	18	20	110.4 <109.3>	35
その他	億円	39	31	80.1 <66.3>	86

・Dacogen、Fragminの販売国は米国のみです。
・前年同期比の< >内は為替の影響を除いた数値を示しております。

(2) パリエット/アシフェックス (プロトンポンプ阻害剤)

		第2四半期累計			通期
		2013年 3月期	2014年 3月期	前年同期比 %	2013年 3月期
パリエット/アシフェックス計	億円	533	587	110.2 <97.8>	1,084
日本	億円	257	251	97.6	501
アメリカス	億円 (百万米ドル)	234 (295)	306 (309)	130.6 <104.9>	514 (618)
アジア	億円	22	27	124.4 <99.1>	43
EMEA	億円	19	3	15.2 <12.2>	27

・アメリカスは、米国のみがアシフェックスの自社販売国になります。
・前年同期比の< >内は為替の影響を除いた数値を示しております。

(3) アリセプト (アルツハイマー型認知症治療剤)

		第2四半期累計			通期
		2013年 3月期	2014年 3月期	前年同期比 %	2013年 3月期
アリセプト計	億円	534	453	84.9 <81.1>	943
日本	億円	403	356	88.2	724
アメリカス	億円 (百万米ドル)	74 (94)	29 (29)	38.7 <31.1>	110 (133)
アジア	億円	39	59	153.7 <121.3>	81
EMEA	億円	18	9	52.1 <40.6>	27

・アリセプトの2014年3月期第2四半期累計の売上高のうち、アリセプト錠23mgの売上高は19億円（19百万米ドル）です。

・アメリカスは、米国のみがアリセプト自社販売国になります。

・前年同期比の<>内は為替の影響を除いた数値を示しております。

(4) ヒュミラ (ヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体)

		第2四半期累計			通期
		2013年 3月期	2014年 3月期	前年同期比 %	2013年 3月期
ヒュミラ計	億円	140	178	127.3 <122.3>	290
日本	億円	118	144	121.6	241
アジア	億円	22	34	158.1 <125.8>	49

・前年同期比の<>内は為替の影響を除いた数値を示しております。

7) 海外売上高

	第2四半期累計			通期
	2013年 3月期	2014年 3月期	前年同期比 %	2013年 3月期
海外売上高	1,142	1,300	113.8	2,316
海外売上高比率 (%)	39.6	42.3	—	40.4

・外部顧客に対する売上高を示しております。

5. セグメント別売上高予想（2014年3月期）

	(億円)		
	第2四半期累計 2014年 3月期	通期 2013年 3月期 2014年 3月期(予)	
日本	1,598	3,078	3,105
医療用医薬品	1,460	2,822	2,810
アルツハイマー型認知症治療剤 アリセプト	356	724	670
プロトンポンプ阻害剤 パリエット	251	501	450
ヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体 ヒュミラ	144	241	300
末梢性神経障害治療剤 メチコパール	133	261	245
経口抗凝固剤 ワーファリン	51	101	100
抗がん剤 ハラヴェン	33	55	70
ジェネリック医薬品（エルメッド エーザイ）	108	196	235
診断薬（エーディア）	29	60	60
アメリカス	813	1,533	1,385
米国	810	1,530	1,375
アジア	281	413	530
中国	150	218	280
EMEA	155	258	325
薬粧-日本（一般用医薬品等）	105	211	225
ビタミンB ₂ 主剤「チョコラBBプラス」等 チョコラBBグループ	63	112	130
その他	123	244	210
連結売上高	3,075	5,737	5,780
主要品目グローバル売上高			
パリエット/アシフェックス	587	1,084	845
アリセプト	453	943	810
ハラヴェン	139	226	340

・新報告セグメント別の2013年3月期の売上高は「参考値」として表示しております。

6. 連結貸借対照表

1) 貸借対照表<資産の部>

(億円)

	2013年 3月末	構成比 %	2013年 9月末	構成比 %	前期末比 %	増減額
流動資産	5,307	53.6	4,932	51.8	92.9	△376
現金及び預金	887		660			△227
受取手形及び売掛金	1,855		1,904			49
有価証券	988		750			△238
たな卸資産	876		903			27
繰延税金資産	471		486			15
その他	232		230			△2
貸倒引当金	△1		△1			△0
固定資産	4,595	46.4	4,591	48.2	99.9	△4
有形固定資産	1,422	14.4	1,400	14.7	98.4	△22
建物及び構築物	859		851			△8
その他	563		549			△14
無形固定資産	2,360	23.8	2,354	24.7	99.7	△7
のれん	1,273		1,278			4
販売権	514		513			△2
技術資産	437		437			0
その他	135		126			△9
投資その他の資産	812	8.2	837	8.8	103.0	25
投資有価証券	343		324			△19
繰延税金資産	407		445			37
その他	63		69			6
貸倒引当金	△1		△1			0
資産合計	9,902	100.0	9,522	100.0	96.2	△380

<コメント>

■資産合計

- ・社債500億円の満期償還および長期借入金2億米ドルの返済による現預金と有価証券の減少

2) 貸借対照表<負債及び純資産の部>

(億円)

	2013年 3月末	構成比 %	2013年 9月末	構成比 %	前期末比 %	増減額
流動負債	2,157	21.8	2,029	21.3	94.1	△128
支払手形及び買掛金	261		260			△0
短期借入金	76		127			51
1年内返済予定の長期借入金	188		448			260
1年内償還予定の社債	500		—			△500
未払金・未払費用	821		788			△33
未払法人税等	74		141			66
売上割戻引当金	157		178			21
その他	81		88			8
固定負債	3,002	30.3	2,544	26.7	84.7	△458
社債	300		300			0
長期借入金	2,076		1,643			△433
繰延税金負債	196		185			△11
退職給付引当金	138		136			△2
その他	291		279			△12
負債合計	5,159	52.1	4,573	48.0	88.6	△586
株主資本	5,325	53.8	5,376	56.5	101.0	51
資本金	450		450			—
資本剰余金	569		570			1
利益剰余金	4,697		4,745			48
自己株式	△390		△389			2
その他の包括利益累計額	△632	△6.4	△468	△4.9	—	164
その他有価証券評価差額金	43		46			3
繰延ヘッジ損益	△10		△8			2
為替換算調整勘定	△665		△506			159
新株予約権	11	0.1	11	0.1	100.1	0
少数株主持分	39	0.4	30	0.3	77.4	△9
純資産合計	4,743	47.9	4,949	52.0	104.3	206
負債純資産合計	9,902	100.0	9,522	100.0	96.2	△380

<コメント>

■負債合計

- ・社債500億円の満期償還および長期借入金2億米ドルの返済による減少

■純資産合計

- ・前年度末と比較し円安による海外子会社純資産の円換算額の増加

7. 連結四半期業績の推移

1) 損益計算書項目

(億円)

	2013年3月期				2014年3月期	
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
売上高	1,469	1,416	1,431	1,421	1,542	1,532
売上原価	432	418	432	460	463	470
研究開発費	284	291	298	331	396	308
販売費・一般管理費	562	525	533	467	542	543
営業利益	191	182	168	163	142	212
経常利益	179	166	157	154	129	199
四半期純利益	119	126	95	143	94	182
キャッシュ・インカム	243	259	228	279	219	301
四半期包括利益	△11	85	437	440	261	181
1株当たり四半期純利益 (EPS/円)	41.7	44.2	33.4	50.0	33.0*	64.0*
1株当たりキャッシュ・インカム (キャッシュEPS/円)	85.1	90.8	79.9	97.7	76.8*	105.6*

*役員報酬BIP信託口として保有する当社株式105,400株を自己株式に含めて期中平均株式数から控除し、算出しております。

・売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

2) キャッシュ・フロー計算書項目

(億円)

	2013年3月期				2014年3月期	
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	283	86	166	197	123	289
投資活動によるキャッシュ・フロー	72	242	△104	8	290	△85
財務活動によるキャッシュ・フロー	△206	△426	23	△210	△821	△57
現金及び現金同等物の期末残高	1,233	1,123	1,333	1,425	1,083	1,228
フリー・キャッシュ・フロー	223	33	134	156	27	290

・フリー・キャッシュ・フロー＝(営業活動によるキャッシュ・フロー)－(資本的支出等(キャッシュベース))

3) 貸借対照表項目

(億円)

	2013年3月期				2014年3月期	
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末
総資産	9,772	9,219	9,682	9,902	9,398	9,522
負債	5,777	5,158	5,383	5,159	4,621	4,573
借入金	2,661	2,226	2,255	2,340	2,275	2,218
コマーシャルペーパー	—	—	250	—	—	—
社債	800	800	800	800	300	300
純資産	3,995	4,061	4,300	4,743	4,777	4,949
自己資本	3,929	4,014	4,252	4,694	4,727	4,909
自己資本比率 (%)	40.2	43.5	43.9	47.4	50.3	51.5
負債比率 (Net DER/倍)	0.39	0.38	0.35	0.27	0.30	0.23

・負債比率 (Net DER)＝(有利子負債(借入金＋社債)－現預金－有価証券)／自己資本

4) 資本的支出及び減価償却費の状況

(億円)

	2013年3月期				2014年3月期	
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
資本的支出額	70	44	36	55	84	31
有形固定資産	13	22	15	41	15	22
無形固定資産	56	22	20	15	69	9
減価償却費	102	106	109	115	102	96

・減価償却費には無形固定資産に対する償却費を含めて表示しております。

5) 主力品売上高

(1) がん関連領域製品

		2013年3月期				2014年3月期	
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
がん関連領域製品計	億円	252	233	253	266	271	267
ハラヴェン	億円	55	53	56	62	70	69
日本	億円	13	14	14	14	16	16
アメリカス	億円	31	27	27	31	33	32
米国 医療用医薬品	億円 (百万米ドル)	31 (39)	27 (34)	27 (34)	31 (33)	32 (32)	32 (32)
アジア	億円	0	0	0	1	1	1
EMEA	億円	10	12	14	17	20	20
Aloxi	億円	95	84	93	96	103	111
米国 医療用医薬品	億円 (百万米ドル)	95 (119)	84 (107)	93 (114)	96 (103)	103 (105)	111 (112)
Dacogen	億円 (百万米ドル)	44 (55)	44 (55)	48 (59)	58 (63)	57 (58)	35 (35)
Fragmin	億円 (百万米ドル)	29 (36)	25 (32)	24 (30)	19 (19)	18 (18)	23 (24)
トレアキシシ/シンベンダ	億円	9	9	9	8	10	10
その他	億円	20	19	24	22	13	18

*Dacogen、Fragminの販売国は米国のみです。

(2) パリエット/アシフェックス

		2013年3月期				2014年3月期	
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
パリエット/アシフェックス計	億円	285	248	288	264	299	289
日本	億円	131	127	128	115	128	124
アメリカス	億円 (百万米ドル)	132 (164)	102 (131)	144 (178)	136 (146)	155 (157)	151 (152)
アジア	億円	11	11	11	11	14	13
EMEA	億円	12	8	5	2	2	1

*アメリカスは、米国のみがアシフェックスの自社販売国になります。

(3) アリセプト

		2013年3月期				2014年3月期	
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
アリセプト計	億円	273	262	201	207	232	221
日本	億円	217	186	157	164	183	173
アメリカス	億円 (百万米ドル)	24 (30)	51 (64)	19 (23)	17 (16)	15 (16)	13 (13)
アジア	億円	20	19	20	22	29	30
EMEA	億円	12	6	5	4	4	5

・アメリカスは、米国のみがアリセプト自社販売国になります。

(4) ヒュミラ

		2013年3月期				2014年3月期	
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期
ヒュミラ計	億円	68	72	76	75	85	93
日本	億円	58	61	63	60	69	74
アジア	億円	11	11	13	14	16	18

8. 個別情報

1) 個別財務ハイライト

(1) 損益計算書項目

	第2四半期累計			通期
	2013年 3月期	2014年 3月期	前年同期比 %	2013年 3月期
売上高	1,784	1,777	99.6	3,480
売上原価	491	490	99.8	978
研究開発費	541	650	120.2	1,110
販売費・一般管理費	549	396	72.1	1,005
営業利益	204	242	118.4	387
経常利益	184	224	122.1	349
四半期(当期)純利益	132	202	152.6	276

・売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

(2) キャッシュ・フロー計算書項目

	第2四半期累計			通期
	2013年 3月期	2014年 3月期	増減額	2013年 3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	223	248	25	406
投資活動によるキャッシュ・フロー	359	287	△72	286
財務活動によるキャッシュ・フロー	△631	△679	△48	△566
現金及び現金同等物の期末残高	85	117	32	261
フリー・キャッシュ・フロー	157	227	70	289

・フリー・キャッシュ・フロー＝(営業活動によるキャッシュ・フロー)－(資本的支出等(キャッシュベース))

(3) 貸借対照表項目

	2013年		増減額
	3月末	9月末	
総資産	8,917	8,484	△433
負債	3,752	3,339	△413
借入金	2,025	2,075	50
社債	800	300	△500
純資産	5,165	5,145	△20
自己資本	5,154	5,134	△20
自己資本比率(%)	57.8	60.5	2.7

2) 売上高の状況

	第2四半期累計			通期
	2013年 3月期	2014年 3月期	前年同期比 %	2013年 3月期
売上高	1,784	1,777	99.6	3,480
医療用医薬品	1,460	1,459	100.0	2,821
一般用医薬品等	103	106	102.5	212
工業所有権等収益	21	31	150.1	61
医薬品輸出	195	176	90.6	375
その他	6	4	76.6	12

9. 株式の状況

1) 発行株式数・株主数の状況

2013年9月30日現在

発行可能株式総数	発行済株式の総数	自己株式数	株主数	株主1人当たりの平均持株数
1,100,000,000株	296,566,949株	11,280,478株	95,753	3,097株

・発行済株式の総数は自己株式数を含めて表示しております。

2) 大株主の状況

2013年9月30日現在

株主名	持株数	持株比率 %
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	20,436千株	6.89
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	18,271千株	6.16
日本生命保険相互会社	14,884千株	5.02
株式会社埼玉りそな銀行	8,300千株	2.80
エーザイ従業員持株会	6,809千株	2.30
株式会社みずほ銀行	5,398千株	1.82
公益財団法人内藤記念科学振興財団	4,207千株	1.42
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT - TREATY CLIENTS	4,029千株	1.36
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー	3,369千株	1.14
ザ バンク オブ ニューヨーク トリーティー ジヤスデツク アカウント	3,025千株	1.02

・自己株式は11,280千株（3.80%）であり、議決権がないため除いております。

・株主数は千株未満を切捨てて表示しております。

3) 所有者別株主数推移

	2013年 3月末	構成比 %	2013年 9月末	構成比 %	増減
金融機関	170	0.2	175	0.2	5
金融商品取引業者（証券会社）	48	0.1	52	0.1	4
その他の法人	1,052	1.1	1,043	1.1	△9
外国法人等	521	0.5	508	0.5	△13
個人・その他	94,043	98.1	93,974	98.1	△69
自己株式	1	0.0	1	0.0	0
合計	95,835	100.0	95,753	100.0	△82

4) 所有者別所有株式数推移

	2013年 3月末	構成比 %	2013年 9月末	構成比 %	増減
金融機関	109,897千株	37.1	110,119千株	37.1	221千株
金融商品取引業者（証券会社）	11,509千株	3.9	12,998千株	4.4	1,488千株
その他の法人	23,619千株	8.0	25,852千株	8.7	2,232千株
外国法人等	66,072千株	22.3	61,726千株	20.8	△4,346千株
個人・その他	73,996千株	25.0	74,590千株	25.2	594千株
自己株式	11,470千株	3.9	11,280千株	3.8	△190千株
合計	296,566千株	100.0	296,566千株	100.0	—

・株式数は千株未満を切捨てて表示しております。

5) 所有株数別株主数推移

	2013年 3月末	構成比 %	2013年 9月末	構成比 %	増減
100万株以上	48	0.1	48	0.1	0
10万~100万株未満	153	0.2	152	0.2	△1
1万~10万株未満	994	1.0	1,006	1.1	12
1,000~1万株未満	18,785	19.6	18,821	19.7	36
100~1,000株未満	70,930	74.0	70,859	74.0	△71
100株未満	4,925	5.1	4,867	5.1	△58
合計	95,835	100.0	95,753	100.0	△82

6) 所有株数別分布推移

	2013年 3月末	構成比 %	2013年 9月末	構成比 %	増減
100万株以上	170,939千株	57.6	168,734千株	56.9	△2,204千株
10万~100万株未満	48,214千株	16.3	49,363千株	16.6	1,149千株
1万~10万株未満	22,636千株	7.6	23,349千株	7.9	712千株
1,000~1万株未満	37,565千株	12.7	37,824千株	12.8	259千株
100~1,000株未満	17,041千株	5.7	17,126千株	5.8	85千株
100株未満	170千株	0.1	168千株	0.1	△1千株
合計	296,566千株	100.0	296,566千株	100.0	—

・株数数は千株未満を切捨てて表示しております。

10. 子会社・関連会社

1) 連結子会社(47社)

(1) 海外(39社)

2013年9月30日現在

会社名	所在地	資本金または 出資金	議決権の 所有割合 %	主な事業内容
Eisai Corporation of North America	米国 ニュージャージー州	3,416,700 千USD	100.00	米州持株会社
Morphotek, Inc.	米国 ペンシルバニア州	355,000 千USD	100.00	医薬品の研究開発
Eisai Inc.	米国 ニュージャージー州	151,600 千USD	100.00	医薬品の研究開発・製造・販売
H3 Biomedicine Inc.	米国 マサチューセッツ州	8 千USD	100.00	医薬品の研究開発
Eisai Ltd.	カナダ オンタリオ州	15,000 千CAD	100.00	医薬品の販売
Eisai Laborat órios Ltda.	ブラジル サンパウロ	1,000 千BRL	100.00	—
Eisai Laboratorios S. de R.L. de C.V.	メキシコ メキシコシティ	50 千MXN	100.00	—
Eisai Europe Ltd.	英国 ハートフォードシャー	184,137 千GBP	100.00	欧州統括・持株会社、 医薬品の販売
Eisai Ltd.	英国 ハートフォードシャー	46,008 千GBP	100.00	医薬品の研究開発・販売
Eisai Manufacturing Ltd.	英国 ハートフォードシャー	38,806 千GBP	100.00	医薬品の研究開発・製造
Eisai GmbH	ドイツ フランクフルト	7,669 千EUR	100.00	医薬品の販売
Eisai S.A.S.	フランス パリ	19,500 千EUR	100.00	医薬品の販売
Eisai B.V.	オランダ アムステルダム	540 千EUR	100.00	医薬品の販売
Eisai Farmacéutica S.A.	スペイン マドリッド	4,000 千EUR	100.00	医薬品の販売
Eisai S.r.l.	イタリア ミラノ	3,500 千EUR	100.00	医薬品の販売
Eisai Pharma AG	スイス チューリッヒ	3,000 千CHF	100.00	医薬品の販売
Eisai AB	スウェーデン ストックホルム	10,000 千SEK	100.00	医薬品の販売
Eisai Farmacêutica, Unipessoal Lda.	ポルトガル リスボン	4,000 千EUR	100.00	医薬品の販売
Eisai SA/NV	ベルギー ブリュッセル	2,000 千EUR	100.00	—
Eisai GesmbH	オーストリア ウィーン	2,000 千EUR	100.00	医薬品の販売
Limited Liability Company Eisai	ロシア モスクワ	4,000 千RUB	100.00	医薬品の販売
Eisai Australia Pty. Ltd.	オーストラリア シドニー	1,000 千AUD	100.00	医薬品の販売
Eisai Asia Regional Services Pte. Ltd.	シンガポール	34,468 千SGD	100.00	アジア持株会社
Eisai (Singapore) Pte. Ltd.	シンガポール	300 千SGD	100.00	医薬品の販売
Eisai Clinical Research Singapore Pte. Ltd.	シンガポール	10 千SGD	100.00	医薬品の研究開発
衛材(中国)薬業有限公司	中国 江蘇省	576,125 千人民元	100.00	医薬品の製造・販売
衛材(蘇州)貿易有限公司	中国 江蘇省	20,000 千人民元	100.00	医薬品の販売
Eisai (Hong Kong) Co., Ltd.	中国 香港	500 千HKD	100.00	医薬品の販売
PT Eisai Indonesia	インドネシア ジャカルタ	5,000 千USD	100.00	医薬品の製造・販売
Eisai (Malaysia) Sdn. Bhd.	マレーシア ペタリンジャヤ	470 千MYR	100.00	医薬品の販売
Eisai (Thailand) Marketing Co., Ltd.	タイ バンコク	103,000 千THB	100.00	医薬品の販売
衛采製薬股份有限公司	台湾 台北	270,000 千TWD	100.00	医薬品の販売
Eisai Korea Inc.	韓国 ソウル	3,512 百万KRW	100.00	医薬品の販売
HI-Eisai Pharmaceutical Inc.	フィリピン マニラ	62,000 千PHP	50.00	医薬品の販売
Eisai Pharmatechnology & Manufacturing Pvt. Ltd.	インド アンドラ・プラデシュ州	2,704 百万INR	100.00	医薬品の工業化研究・製造
Eisai Pharmaceuticals India Pvt. Ltd.	インド マハラシュトラ州	160 百万INR	100.00	医薬品の販売

(その他3社)

・当社の連結子会社は衛材(中国)薬業有限公司、衛材(蘇州)貿易有限公司、Eisai Laborat órios Ltda.、Eisai Laboratorios S. de R.L. de C.V.、Limited Liability Company Eisai (何れも12月決算)を除き3月決算であります。

なお、これらの連結子会社は連結決算日での仮決算を行っております。

・HI-Eisai Pharmaceutical Inc. の持分は100分の50以下ですが、実質的に支配しているため、連結子会社としております。

・2013年4月、ロシアに医薬品販売会社 Limited Liability Company Eisai を設立いたしました。

・Eisai Asia Regional Services Pte. Ltd. が同社の子会社であるEisai (Thailand) Marketing Co., Ltd. の株式を少数株主から追加取得し、100%子会社化いたしました。

・2013年9月、衛采製薬股份有限公司は台南工場を台湾の医薬品会社ボラ・コーポレーションに譲渡いたしました。

・資本金または出資金は切捨てて表示しております。

(2) 国内 (8社)

2013年9月30日現在

会社名	所在地	資本金	議決権の 所有割合 %	主な事業内容
エーディア株式会社	東京都千代田区	5,262 百万円	100.00	診断用医薬品等の製造・販売
サンノーバ株式会社	群馬県太田市	926 百万円	80.01	医薬品の製造・販売
エルメッド エーザイ株式会社	東京都豊島区	450 百万円	100.00	医薬品の販売
エーザイフード・ケミカル株式会社	東京都中央区	101 百万円	100.00	食品添加物・化学品等の販売
株式会社カン研究所	兵庫県神戸市	70 百万円	100.00	医薬品の研究開発
エーザイ物流株式会社	神奈川県厚木市	60 百万円	100.00	医薬品の搬送
エーザイ・アール・アンド・ディー・ マネジメント株式会社	東京都文京区	13 百万円	100.00	医薬品の研究開発の管理・運営
株式会社サンブラネット	東京都文京区	455 百万円	84.86	業務サービス、給食、印刷、 不動産の管理

- ・2013年8月、株式会社バルマビーズ研究所の清算が終了いたしました。
- ・2013年8月、当社が保有するエーザイ生科研株式会社の全株式（発行済株式総数の70%）を株式会社ローソンに譲渡いたしました。
- ・資本金は切捨てて表示しております。

2) 持分法適用関連会社 (1社)

2013年9月30日現在

会社名	所在地	資本金	議決権の 所有割合 %	主な事業内容
ブラッコ・エーザイ株式会社	東京都文京区	340 百万円	49.00	造影剤の輸入・製造・販売

- ・ブラッコ・エーザイ株式会社は12月決算であります。
- ・資本金は切捨てて表示しております。

11. 従業員数

1) 連結従業員数	(人)			
	2011年 3月末	2012年 3月末	2013年 3月末	2013年 9月末
連結期末従業員数	11,560	10,730	10,495	10,537
日本	5,636	5,472	5,320	5,256
米州	2,559	1,843	1,815	1,816
欧州	1,015	872	830	842
アジア他	2,350	2,543	2,530	2,623

2) 個別従業員数	(人)			
	2011年 3月末	2012年 3月末	2013年 3月末	2013年 9月末
個別期末従業員数	4,322	4,184	4,050	4,049
生産	757	708	670	652
研究	1,196	1,062	1,013	994
販売・管理	2,369	2,414	2,367	2,403

・期末従業員数は、就業人員数（当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含む）を表示しております。

12. 主なニュースリリース

年月日	概要		
2013年4月	5日	・ロシアでの自社販売開始に向けてモスクワに医薬品販売会社を設立	
	8日	・一般社団法人グローバルヘルス技術振興基金設立に参画 － 開発途上国向けの新薬開発を支援 －	
	10日	・第104回米国がん研究会議で抗がん剤「ハラヴェン」の転移抑制効果に繋がる前臨床研究成果を発表	
	17日	・中心循環系血管内塞栓促進用補綴材「ディーシー ビーズ」日本において製造販売承認取得	
	25日	・中国に注射剤生産工場の新設を決定	
	26日	・中国 四川省で発生した地震に対する支援について	
2013年5月	7日	・欧州医薬品庁が抗がん剤「ハラヴェン」の適応追加申請を受理 － 転移性乳がんに対するより早期からの治療貢献をめざして －	
	8日	・米国において成人向け肥満症治療剤「BELVIQ」を新発売へ － 米国麻薬取締局によるスケジュールリングが確定 －	
	13日	・執行役報酬制度の改定に伴う業績連動型株式報酬制度の導入に関するお知らせ ・業績連動型株式報酬制度の導入に伴う第三者割当による自己株式処分に関するお知らせ	
	17日	・第49回米国臨床腫瘍学会年次総会でがん領域の開発品・製品に関する最新試験データを発表	
	24日	・ヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体「ヒュミラ」が日本において腸管型パーचेット病に関する効能・効果の承認取得－日本において生物学的製剤で初の腸管型パーचेット病治療薬に－	
	28日	・抗てんかん剤「イノベロン」を日本で新発売	
	30日	・業績連動型株式報酬制度の導入に伴う第三者割当による自己株式処分完了に関するお知らせ ・定款の一部変更に関するお知らせ	
	2013年6月	3日	・第49回米国臨床腫瘍学会年次総会において転移性乳がん患者様のQOLに関する「ハラヴェン」とカペシタピンとの比較検討結果を発表
	10日	・抗がん剤開発におけるクインタイルズ社との戦略的提携によりメラノーマ患者様におけるレンパチニブの治療効果を確認	
11日	・キレイはじける5つの力！＋カロリーオフ 「チョコラBBスパークリング ビタミンきゅっとレモン味」日本において新発売		
14日	・ヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体「ヒュミラ」日本において中等症又は重症の潰瘍性大腸炎に関する効能・効果の承認取得		
17日	・英国ハットフィールド工場にグローバルに向けた包装施設拡大のための新たな投資を決定		
25日	・アルツハイマー型認知症治療剤「アリセプト」の新たな剤形、ドライシロップ剤を日本で新発売 ・抗てんかん剤「Fycompa」についてドイツ国内の販売を一時中断へ － 本剤を必要とされる患者様のアクセスは確保 －		
2013年7月	19日	・連結子会社エーザイ生科研株式会社の株式の譲渡に関するお知らせ	
	29日	・抗てんかん剤「Zonegran」の小児適応に関して欧州医薬品庁の医薬品委員会より承認勧告を受領	
2013年8月	1日	・当社企業価値・株主共同の利益の確保に関する対応方針（買収防衛策）の継続について	
	21日	・プロトンポンプ阻害剤「パリエット」を含むヘリコバクター・ピロリ除菌用3剤併用パック製剤として一次除菌用「ラベキュアパック400/ラベキュアパック800」、二次除菌用「ラベファインパック」の日本における製造販売承認を取得	
	27日	・韓国で中等度・高度アルツハイマー型認知症に対する高用量製剤「アリセプト錠23mg」を新発売 － アジア地域における認知症患者様へのさらなる貢献 － ・リンパ系フィラリア症治療薬「ジエチルカルバマジン」 世界保健機関より事前認定を取得 － インド・バイザッグの自社工場から世界 24 の蔓延国への供給を年内に開始 －	
	29日	・横浜市と「認知症を地域で支えるまちづくり連携協定」を締結	
2013年9月	11日	・約27倍吸収！高吸収型クルクミンを30mg配合「セルパール ウコン27プラス顆粒」日本で新発売	
	12日	・ロシアで初めての販売製品となる抗がん剤「Halaven」を新発売	
	18日	・米国研究子会社H3 BiomedicineがSelvita社と新規抗がん剤の創出に向けた共同研究契約を締結	
	25日	・社会的責任投資指数「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」の対象銘柄に選定	

・年月日はニュースリリース発信日を記載しております。

年 月 日	概 要
2013年10月 1日	・ 2013年度欧州がん学会において抗がん剤「ハラヴェン」(エリブリン)の新たな解析結果を発表
1日	・ インドにおいて、抗がん剤「Halaven」を新発売
3日	・ 抗てんかん剤「Zonegran」の小児適応に関して欧州委員会より承認取得
16日	・ 米国において肥満症治療剤「BELVIQ」の情報提供体制を強化
29日	・ リンパ系フィラリア症のグローバル制圧プログラムに「ジエチルカルバマジン」の無償提供を開始 ー初出荷は蔓延4カ国の600万人以上の人々に提供ー
31日	・ アルツハイマー型認知症治療剤「アリセプト」 日本でレビー小体型認知症に関する効能・効果を追加申請

・年月日はニュースリリース発信日を記載しております。

13. 主要開発品

<自社開発品一覧>

品目	効能効果等*	開発ステージ**	領域
承認取得品			
○ ティーシー ピーズ（肝細胞がんに対する肝動脈塞栓療法）		(日) 承認	がん・支持療法
◎ ソネグラン（部分てんかん小児適応）	効能	(欧) 承認	神経
○ ヒュミラ（腸管型ベーチェット病）	効能	(日) 承認	血管・免疫反応
○ ヒュミラ（潰瘍性大腸炎）	効能	(日) 承認	血管・免疫反応
◎ バリエット（ヘリコバクター・ピロリ除菌用3剤併用パック製剤）	剤形	(日) 承認	消化器・肝臓
申請中・申請準備中開発品			
cinitapride（機能性ディスベプシア）		(中) 申請	消化器・肝臓
◎ アリセプト（レビー小体型認知症）	効能	(日) 申請	神経
○ ハラヴェン（乳がんセカンドライン）	効能	(欧) 申請	がん・支持療法
臨床試験中開発品			
Fycompa（部分てんかん）		(日中ア) PⅢ	神経
E5501（特発性血小板減少性紫斑病(ITP)）		(米欧ア) PⅢ	血管・免疫反応
E5564（重症敗血症）		(日米欧) PⅢ	血管・免疫反応
◎ ハラヴェン（乳がんサードライン）		(中) PⅢ	がん・支持療法
E7080（甲状腺がん）		(日米欧ア) PⅢ	がん・支持療法
E7080（肝細胞がん）		(日米欧中ア) PⅢ	がん・支持療法
MORAb-003（プラチナ感受性卵巣がん）		(日米欧ア) PⅢ	がん・支持療法
Fycompa（全般てんかん）	効能	(日米欧ア) PⅢ	神経
ハラヴェン（乳がんセカンドライン）	効能	(米) PⅢ	がん・支持療法
ハラヴェン（非小細胞肺がん）	効能	(日米欧ア) PⅢ	がん・支持療法
ハラヴェン（肉腫）	効能	(米欧ア) PⅢ	がん・支持療法
ティーシー ピーズ（多血性腫瘍に対する血管塞栓療法）	効能	(日) PⅢ	がん・支持療法
アリセプト（高度アルツハイマー型認知症）	効能	(中) PⅢ	神経
イノベロン/BANZEL（レノックス・ガストー症候群の小児適応）	効能	(米欧) PⅢ	神経
○ バリエット（PPI 拮抗性逆流性食道炎に対する維持療法）	効能	(日) PⅢ	消化器・肝臓
アリセプト（高用量製剤<23mg 錠>）	用法、剤形	(日) PⅢ	神経
E0302（筋萎縮性側索硬化症(ALS)）		(日) PⅡ/Ⅲ	神経
AS-3201（糖尿病性神経障害）		(米欧) PⅡ/Ⅲ	神経
バリエット（低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制）	効能	(日) PⅡ/Ⅲ	消化器・肝臓
BAN2401（アルツハイマー型認知症）		(米欧) PⅡ	神経
E5501（手術が予定されている慢性肝疾患における血小板減少症）		(米) PⅡ	血管・免疫反応
E5501（C型肝炎に対するインターフェロン療法の実施および開始に支障をきたす血小板減少症）		(米) PⅡ	血管・免疫反応
E6005（アトピー性皮膚炎）		(日) PⅡ	血管・免疫反応
E7016（メラノーマ）		(米) PⅡ	がん・支持療法
E7080（子宮内膜がん）		(米欧) PⅡ	がん・支持療法
E7080（メラノーマ）		(米欧) PⅡ	がん・支持療法
E7080（グリオーマ）		(米) PⅡ	がん・支持療法
E7080（非小細胞肺がん）		(日米欧ア) PⅡ	がん・支持療法
E7820（大腸がん）		(米欧) PⅡ	がん・支持療法
MORAb-003（非小細胞肺がん）		(米欧) PⅡ	がん・支持療法
MORAb-004（メラノーマ）		(米欧) PⅡ	がん・支持療法
MORAb-004（大腸がん）		(米欧) PⅡ	がん・支持療法
MORAb-004（肉腫）		(米欧) PⅡ	がん・支持療法
MORAb-009（中皮腫）		(米欧) PⅡ	がん・支持療法
Fycompa（部分てんかん小児適応）	効能	(米欧) PⅡ	神経
○ アリセプト（ダウン症候群の退行様症状）	効能	(日) PⅡ	神経
ハラヴェン（肉腫）	効能	(日) PⅡ	がん・支持療法
ONTAK（メラノーマ）	効能	(米) PⅡ	がん・支持療法
Dacogen（AML 小児適応）	効能	(米) PⅡ	がん・支持療法
バリエット（機能性ディスベプシア）	効能	(日) PⅡ	消化器・肝臓

* 効能：効能効果追加、用法：用法用量追加、剤形：剤形追加

** 日：日本、米：米国、欧：欧州、中：中国、ア：日本・中国を除くアジア P = Phase：臨床試験段階

・中国で申請していた「クレブジン」の慢性B型肝炎の適応については、非承認通知を受領したため、今後の開発方針を検討しております。

・マルチキナーゼ阻害剤「E6201」について、米欧においてフェーズⅡ試験段階にありました乾癬に係る適応を対象とした開発を中止いたしました。

○：2013年4月以降の進捗、◎：2013年7月以降の進捗

(1) がん・支持療法

製品名：**ハラヴェン** 開発品コード：**E7389** 一般名：**エリブリン** (抗がん剤/微小管ダイナミクス阻害剤)

[概要] クロイソカイメン由来のハリコンドリンBの合成類縁体で、微小管の伸長を阻害し細胞周期を停止させることで抗腫瘍活性を示します。乳がんをはじめ、各種固形がんの効果を目指しています。米国・シンガポール・欧州・日本・スイスなど、52カ国で承認を取得しています。

【効能・効果追加】乳がんセカンドライン	○ 欧州 申請 (2013年4月) 受理 (同年4月) 米国 PⅢ		注射剤
◎ 乳がんサードライン	中国 PⅢ		注射剤
【効能・効果追加】非小細胞肺癌	日米欧ア PⅢ	2013年度申請予定	注射剤
【効能・効果追加】肉腫	米欧ア PⅢ 日本 PⅡ	2014年度申請予定	注射剤

開発品コード：**E7820** (抗がん剤/インテグリン α 2発現抑制剤)

[概要] 血管内皮細胞の接着分子であるインテグリン α 2の発現抑制作用により血管新生を阻害します。

大腸がん	米欧 PⅡ		経口剤
------	-------	--	-----

開発品コード：**E7080** 一般名：**レンパチニブ** (抗がん剤/VEGF受容体チロシンキナーゼ阻害剤・マルチキナーゼ阻害剤)

[概要] 血管内皮増殖因子 (VEGF) の受容体であるVEGFR2のチロシンキナーゼおよび血管新生や腫瘍増殖に関わる他の複数のキナーゼをバランスよく阻害する、血管新生・腫瘍増殖阻害剤です。各種固形がんの効果を目指しています。

甲状腺がん	日米欧ア PⅢ	2013年度申請予定	経口剤
肝細胞がん	日米欧中ア PⅢ		経口剤
子宮内膜がん	米欧 PⅡ		経口剤
メラノーマ	米欧 PⅡ		経口剤
グリオーマ	米国 PⅡ		経口剤
非小細胞肺癌	日米欧ア PⅡ		経口剤

開発品コード：**E7016** (抗がん剤/ポリADPリボースポリメラーゼ阻害剤)

[概要] ポリADPリボースポリメラーゼ (PARP) はDNA修復に関与する酵素です。PARP阻害剤は腫瘍細胞のDNA修復を阻害することによって抗腫瘍効果をあらわし、DNAに損傷を与える化学療法や放射線療法の効果を増強することを期待しています。

メラノーマ	米国 PⅡ		経口剤
-------	-------	--	-----

開発品コード：**MORAb-003** 一般名：**ファルレッズマブ** (抗がん剤/ヒト化抗葉酸受容体 α モノクローナル抗体)

[概要] 葉酸受容体 α (FRA) に対するヒト化IgG1抗体です。FRAが過剰発現しているがん腫に対して抗腫瘍効果を期待しています。

プラチナ感受性卵巣がん	日米欧ア PⅢ		注射剤
非小細胞肺癌	米欧 PⅡ		注射剤

○：2013年4月以降の進捗、◎：2013年7月以降の進捗

開発品コード：**MORAb-004** (抗がん剤/ヒト化抗エンドシアリンモノクローナル抗体)

[概要] Tumor endothelial marker 1 (TEM-1)/エンドシアリンに対するヒト化IgG1抗体です。エンドシアリンを発現しているがん腫に対して抗腫瘍効果を期待しています。		
メラノーマ	米欧 PII	注射剤
大腸がん	米欧 PII	注射剤
肉腫	米欧 PII	注射剤

開発品コード：**MORAb-009** 一般名：**amatuximab** (抗がん剤/キメラ型抗メソセリンモノクローナル抗体)

[概要] メソセリンに対するキメラ型IgG1抗体です。メソセリンを発現しているがん腫に対して抗腫瘍効果を期待しています。		
中皮腫	米欧 PII	注射剤

製品名：**Dacogen** 開発品コード：**E7373** 一般名：**デシタピン** (DNAメチル化阻害剤)

[概要] DNAメチル化阻害による細胞分化誘導作用を有します。すでに米国で骨髄異形成症候群 (MDS) 治療剤として承認を取得しています。		
【効能・効果追加】急性骨髄性白血病 (AML) 小児適応	米国 PII	注射剤

製品名：**ONTAK** 開発品コード：**E7272** 一般名：**denileukin diftitox**
(抗がん剤/インターロイキン2受容体結合部分とジフテリア毒素の融合タンパク製剤)

[概要] インターロイキン2 (IL-2) の受容体結合部分とジフテリア毒素の融合タンパク製剤であり、細胞表面上のIL-2受容体と特異的に結合し、細胞内に移行したジフテリア毒素がタンパク質合成を阻害します。すでに米国でCD25 (IL-2受容体の構成要素) 陽性の皮膚T細胞リンパ腫治療剤として承認を取得しています。		
【効能・効果追加】メラノーマ	米国 PII	注射剤

製品名：**ディーシー ピーズ** 開発品コード：**E7040** (血管塞栓用ピース/医療機器)

[概要] 架橋化ポリビニルアルコール高分子からなる親水性の球状微粒子であり、注入用カテーテルを通じて目標とする血管を選択的に塞栓するための血管塞栓用ピースです。微細で均一な球状の粒子であるため、血管径や腫瘍の大きさ等の対象範囲に合わせた持続的な塞栓効果が期待できます。日本において、肝細胞癌患者に対する肝動脈塞栓療法を使用目的として承認を取得しています。			
○ 肝細胞がんに対する肝動脈塞栓療法	日本	承認 (2013年4月)	血管塞栓材
【効能・効果追加】多血性腫瘍に対する血管塞栓療法	日本	PIII	2014年度申請予定 血管塞栓材

(2) 神経

製品名：**アリセプト** 開発品コード：**E2020** 一般名：**ドネペジル** (アルツハイマー型認知症治療剤)

【概要】 神経伝達物質のアセチルコリンを分解する酵素であるアセチルコリンエステラーゼを阻害することにより、脳内アセチルコリン濃度を高め、アルツハイマー型認知症（AD）の認知症症状の進行を抑制します。軽度および中等度のAD治療剤として、すでに世界90カ国以上で承認されており、米国、日本、カナダ、中南米やアジアの一部の国などでは高度ADにも承認されています。					
◎	【効能・効果追加】レビー小体型認知症	日本	申請（2013年10月）	経口剤	
	【効能・効果追加】高度アルツハイマー型認知症	中国	PⅢ	経口剤	
	【用法・用量、剤形追加】高用量製剤<23mg錠>	日本	PⅢ	2014年度申請予定	経口剤
○	【効能・効果追加】ダウン症候群の退行様症状	日本	PⅡ	経口剤	

製品名：**Fycompa** 開発品コード：**E2007** 一般名：**ペランパネル** (AMPA受容体拮抗剤)

【概要】 グルタミン酸受容体のサブタイプであるAMPA受容体へのグルタミン酸の結合を選択的に阻害します。部分てんかんの併用療法に加え、全般てんかんの適応取得をめざした開発を進めています。欧州、米国およびカナダなど、34カ国で承認を取得しています。					
	部分てんかん	日中ア	PⅢ	2014年度申請予定	経口剤
	【効能・効果追加】全般てんかん	日米欧ア	PⅢ	2014年度申請予定	経口剤
	【効能・効果追加】部分てんかん小児適応	米欧	PⅡ		経口剤

開発品コード：**AS-3201** 一般名：**ラニレスタット** (糖尿病合併症治療剤/アルドース還元酵素阻害剤)

【概要】 アルドース還元酵素を強力に阻害することにより細胞内のソルビトール蓄積を抑制します。糖尿病の代表的な合併症である糖尿病性神経障害の治療剤として開発を進めています。					
	糖尿病性神経障害	米欧	PⅡ/Ⅲ		経口剤

製品名：**ゾネグラン** 開発品コード：**E2090** 一般名：**ソニサミド** (てんかん治療剤)

【概要】 幅広い抗てんかんスペクトラムを有し、忍容性の高いてんかん治療剤です。成人部分てんかんを対象に単剤および併用療法および小児部分てんかんを対象に併用療法の適応を取得しています。				
◎	【効能・効果追加】部分てんかん小児適応	欧州	承認（2013年10月）	経口剤

開発品コード：**E0302** 一般名：**メコバラミン** (筋萎縮性側索硬化症)

【概要】 メコバラミン（生体内補酵素型ビタミンB ₁₂ ）製剤であり、傷ついた末梢神経を修復する作用があります。すでに末梢性神経障害治療剤として広く使われており、新たに、筋萎縮性側索硬化症（ALS）治療剤をめざしています。					
	筋萎縮性側索硬化症（ALS）	日本	PⅡ/Ⅲ	2014年度申請予定	注射剤

製品名：**イノベロン/BANZEL** 開発品コード：**E2080** 一般名：**ルフィナミド** (てんかん治療剤)

【概要】 新規構造のトリアゾール誘導体で、過剰電荷を帯びている脳内ナトリウムチャネルの活動を調節します。小児から発症する重篤な難治性てんかんの一つであるレノックス・ガスター症候群の併用療法に係る適応で、日本、欧州、米国で承認を取得しています。ブランド名は、日本、欧州では「イノベロン（Inovelon）」、米国では「BANZEL」です。					
	【効能・効果追加】レノックス・ガスター症候群の小児適応	米欧	PⅢ		経口剤

開発品コード：**BAN2401** (アルツハイマー型認知症治療剤/ヒト化抗Aβプロトフィブリルモノクローナル抗体)

【概要】 アミロイドベータ（Aβ）プロトフィブリルに対するヒト化IgG1抗体です。神経毒性を呈することが報告されているAβプロトフィブリルを除去することで、アルツハイマー型認知症の進行を抑制することを期待しています。					
	アルツハイマー型認知症	米欧	PⅡ		注射剤

○：2013年4月以降の進捗、◎：2013年7月以降の進捗

(3) 血管・免疫反応

製品名：**ヒュミラ** 開発品コード：**D2E7** 一般名：**アダリムマブ** (ヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体)

【概要】ヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体であり、自己免疫疾患の炎症反応に関わる中心的なサイトカインであるTNF α を中和します。日本では関節リウマチ、乾癬、クローン病、強直性脊椎炎、若年性特発性関節炎、関節の構造的損傷の防止、腸管型パーチェット病に加えて潰瘍性大腸炎の適応を取得しています。

○	【効能・効果追加】腸管型パーチェット病	日本 承認 (2013年5月)	注射剤
○	【効能・効果追加】潰瘍性大腸炎	日本 承認 (2013年6月)	注射剤

開発品コード：**E5564** 一般名：**エリトラン** (重症敗血症治療剤/エンドトキシン拮抗剤)

【概要】エンドトキシン拮抗作用により、炎症性サイトカインの遊離を阻害し、エンドトキシンによって引き起こされる臨床症状の発現を抑制します。

重症敗血症	日米欧 PⅢ	注射剤
-------	--------	-----

開発品コード：**E5501/AKR-501** 一般名：**avatrombopag**

(血小板減少症治療剤/トロンボポエチン受容体作動剤)

【概要】トロンボポエチン受容体のアゴニストで、血小板増加を促進させる経口の新規化合物です。血小板減少を示す病状への効果を期待しています。

特発性血小板減少性紫斑病 (ITP)	米欧ア PⅢ	経口剤
手術が予定されている慢性肝疾患における血小板減少症	米国 PⅡ	経口剤
C型肝炎に対するインターフェロン療法の実施および開始に支障をきたす血小板減少症	米国 PⅡ	経口剤

開発品コード：**E6005** (ホスホジエステラーゼ4阻害剤)

【概要】細胞内情報伝達物質サイクリックAMPの分解酵素であるホスホジエステラーゼ4の働きを阻害します。アトピー性疾患の諸症状を抑える治療薬となることを期待しています。

アトピー性皮膚炎	日本 PⅡ	外用剤
----------	-------	-----

*マルチキナーゼ阻害剤「E6201」について、米欧においてフェーズⅡ試験段階にありました乾癬に係る適応を対象とした開発を中止いたしました。

(4) 消化器・肝臓

製品名：パリエット/アシフェックス 開発品コード：E3810 一般名：ラベプラゾール (プロトンポンプ阻害剤)

【概要】プロトンポンプ阻害作用に基づき、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎、ヘリコバクター・ピロリ除菌などの承認を取得しています。

◎	【剤形追加】ヘリコバクター・ピロリ除菌用3剤併用パック製剤	日本	承認 (2013年8月)	経口剤
○	【効能・効果追加】PPI抵抗性逆流性食道炎に対する維持療法	日本	PⅢ	経口剤
	【効能・効果追加】低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制	日本	PⅡ/Ⅲ	2013年度申請予定 経口剤
	【効能・効果追加】機能性ディスペプシア	日本	PⅡ	経口剤

一般名：cinitapride (上部消化管機能改善剤)

【概要】消化管神経叢に存在する5-HT₂および5-HT₄受容体を刺激することによりアセチルコリンの遊離を増大させ、上部消化管運動を改善します。また抗ドーパミン作用も有し、ドーパミン受容体を阻害することによりアセチルコリンの放出抑制を解除し上部消化管機能を改善します。

	機能性ディスペプシア	中国	申請 (2011年10月)	経口剤
--	------------	----	---------------	-----

*中国で申請していた「クレブジン」の慢性B型肝炎の適応については、非承認通知を受領したため、今後の開発方針を検討しております。

○：2013年4月以降の進捗、◎：2013年7月以降の進捗